

# 情報公開文書

研究の名称	深層学習を用いた脊柱側弯症の診断・治療補助ツールの開発
整理番号	
研究機関の名称	浜松医科大学
研究責任者	整形外科・次世代創造医工情報教育センター 講師 有馬秀幸
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2010年1月から2028年3月31日までに浜松医科大学附属病院整形外科において、脊柱側弯症と診断され、加療を受けた患者さん</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> AI技術を応用することで、これまでは識別できなかった特発性側弯症患者の画像情報を学習、分析、評価することにより、その進行度を予測するシステムを構築することを目的としている。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 初診時および術前の患者情報と結果（教師データ）を畳み込みニューラルネットワークに入力し予測を導き出すことで、側弯症の進行度の予測や矯正手術後の脊椎アライメントの予測する。</p> <p><b>【研究期間】</b> 研究機関の長による実施許可日 ~ 2028年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会発表および研究論文として報告することを予定しています。 研究成果の発表には、研究対象者の方個人を特定することが可能な情報は一切含まれません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	<p>傷病名、通常の診療に用いる問診票、採血結果、骨密度、単純X線、CT、MRIの画像データや術中に計測した解離操作のデータを患者情報として取得し、新潟大学 李鎔範先生に提供します。 なおその際は個人を特定する情報を削除し、匿名化の上で行います。</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	<p>研究代表機関：富山大学附属病院</p> <p>研究責任者所属・氏名：整形外科 関 庄二</p> <p>共同研究者：</p> <p>新潟大学大学院保健学研究科</p> <p>研究責任者所属・氏名：放射線技術科学分野 李 鎔範</p> <p>杏林大学医学部附属病院 整形外科 細金直文</p> <p>新潟大学医歯学総合病院 整形外科 渡辺 慶</p> <p>浜松医科大学附属病院 整形外科 大和 雄</p> <p>金沢大学附属病院 整形外科 出村 諭</p> <p>信州大学附属病院 整形外科 大場悠己</p> <p>大阪市立総合医療センター 整形外科 松村 昭</p> <p>浜松医科大学附属病院 整形外科 有馬秀幸</p> <p>自治医科大学附属病院 整形外科 菅原 亮</p> <p>東京大学附属病院 整形外科 土肥 透</p> <p>杏林大学医学部附属病院 整形外科 竹内拓海</p>

	慶應義塾大学病院 獨協医科大学病院 大阪公立大学医学部附属病院 筑波大学附属病院	整形外科 整形外科 整形外科 整形外科	鈴木悟士 上田明希 高橋真治 朝田智之
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。		
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	研究代表機関：新潟大学大学院保健学研究科 研究責任者所属・氏名：放射線技術科学分野 李 鎔範		
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 053-435-2299 FAX 053-435-2296 担当者所属・氏名 浜松医科大学附属病院整形外科 担当医師 有馬秀幸		